

目次

第1章

まえがき 2

なぜか低い、日本におけるドリブルのプライオリティ

11

シュートの次の選択肢 12

ドリの意識を相手に植えつけるべし 23

第2章

ドリブルの持つ破壊力

31

「かわす」と「抜く」の違い 32

第3章

tatsuya流 ドリの流儀

47

ドリブラーとマッチアップするという憂鬱…………… 36

一度の勝利で試合には勝てる…………… 41

重心は逆ではなく、移る瞬間を狙う…………… 48

フェイントは動きではなく仕組みを覚える…………… 53

持ちすぎとチャレンジの大きな違い…………… 58

股抜きという悪魔の一手…………… 63

第4章

ドリブルとは孤独な戦いではない

69

ドリブラーこそ周りとの連携を大切に…………… 70

第5章

貫く覚悟、曲げる覚悟

アドバイスは鶴呑みにせずにそしやくすべし 84
仲間との縁の中に成長の鍵 75

努力は簡単に人を裏切る 94
貫くも曲げるも立派な覚悟 100

あとがき
106